

平成30年度

岐阜聖徳学園大学学則

岐阜聖徳学園大学学則

第1章 総 則

第1条 本学は教育基本法及び学校教育法の定めるところにより、建学の精神にのっとり宗教的情操を基調として、教養を培い、広く知識を授けるとともに、深く専門の諸学科を教授研究し、それぞれの学部の特徴を發揮し、もって現代社会における有為な人材を育成することを目的とする。

第2条 本学は岐阜聖徳学園大学と称する。

第3条 本学は教育学部、外国語学部、看護学部及び国際文化研究科を岐阜県岐阜市柳津町高桑西一丁目1番地に置き、経済情報学部及び経済情報研究科を岐阜市中鶉一丁目38番地に置く。

第2章 学部、学科、課程及び修業年限

第4条 本学に教育学部、外国語学部、経済情報学部及び看護学部を置き、各課程及び学科の人材養成の目的及び教育研究上の目的は次のとおりとする。

- (1) 教育学部学校教育課程は、建学の精神にのっとり、教職に対する強い情熱をもち教師力、人間力を備えた義務教育教員の養成を目指す。
- (2) 外国語学部外国語学科は、建学の精神にのっとり、国際的視野に立ち、主体的に考え、表現し、行動する言語コミュニケーション能力を備えた人材を育成することを目指す。
- (3) 経済情報学部経済情報学科は、建学の精神にのっとり、社会で役立つ実践的な経済、経営、情報分野の教育を行い、主体性・企画力・コミュニケーション能力等に富んだ有能な人材の育成を目指す。
- (4) 看護学部看護学科は、建学の精神にのっとり、社会の要請に応じて、心の教育を基盤とした、深い人間理解と高い倫理観を備えた看護専門職として社会に貢献できる人材を養成することを目指す。

2 本学に大学院国際文化研究科、経済情報研究科を置く。この大学院研究科については別に定める。

第5条 教育学部に次の課程を置く。

学校教育課程

2 外国語学部に次の学科を置く。

外国語学科

3 経済情報学部に次の学科を置く。

経済情報学科

4 看護学部に次の学科を置く。

看護学科

第6条 本学の修業年限は4年とする。

2 学生は8年を超えて在学することができない。

ただし、第31条の規定により入学した学生は、第31条により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第3章 入学定員

第7条 本学の学部・学科・課程別入学定員及び収容定員は次のとおりとする。

学 部	学科・課程	入学定員	収容定員
教育学部	学校教育課程	330名	1320名
外国語学部	外国語学科	150名	600名
経済情報学部	経済情報学科	150名	600名
看護学部	看護学科	80名	320名

第4章 学年、学期及び休業日

第8条 学年は、4月1日から始まり翌年3月31日に終わる。

第9条 学年を次の2学期に分ける。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

第10条 休業日は次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 「国民の祝日に関する法律」に規定する休日
- (3) 開学記念日 5月22日
- (4) 春季休業 3月16日から3月31日まで
- (5) 夏季休業 8月1日から9月15日まで
- (6) 冬季休業 12月23日から翌年1月7日まで

2 開学記念日が日曜日に当たる場合、その翌日を休業日とする。

3 第1項、第2項の規定にかかわらず、学長が必要と認めた場合は、臨時に休業日を定め、又は変更することができる。

4 第1項の規定にかかわらず、教育上の必要により、学長は休業中に実習その他の授業を課すことができる。

第11条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等を含め、35週にわたることを原則とする。

第5章 教育課程及び履修方法

第1節 学部通則

第12条 本学教育学部、外国語学部、経済情報学部及び看護学部の授業科目は、建学の精神に関する科目、教養基礎科目及び専門科目とする。それぞれの授業科目及びその単位数は別表のとおりとする。

第13条 本学各学部の学科又は課程を修了し、卒業するためには、それぞれの学科又は課程の定める履修方法により、教育学部、外国語学部、経済情報学部及び看護学部は128単位以上を修得しなければならない。

2 教育上有益と認められるときは、学生が他の大学又は短期大学において履修した科目及び大学以外の教育施設等において学修した科目を本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、学部教授会の議を経て、単位を与えることができる。

- 3 学校教育課程保育専修は教育上有益と認めるときは、学生が在学中に他の指定保育士養成施設において履修した教科目又は入学前に指定保育士養成施設で履修した教科目について修得した単位を、30単位を超えない範囲で当該教科目に相当する教科目の履修により修得したものとみなすことができる。又、指定保育士養成施設以外で修得した単位は指定保育士養成施設で設定する教養科目に相当する教科目について30単位を超えない範囲で修得したものとみなす。
- 4 第2項、第3項の規定により与えることのできる単位数は、併せて60単位を超えないものとする。
- 5 本学の授業方法として、面接授業のほか多様なメディアを高度に利用した授業を行う。
- 6 前項の規定により修得した単位については、60単位を超えない範囲で卒業要件となる単位として認めることができる。

第13条の2 教育上有益と認められるときは、学生が本学に入学する前に、大学又は短期大学において履修した科目及び大学以外の教育施設等において学修した科目を、本学に入学した後の授業科目の履修により修得したものとみなし、学部教授会の議を経て、単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることのできる単位数は、編入学、転学及び転籍の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、前条第4項の規定の単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第2節 教育学部

第14条 教育学部学校教育課程における授業科目・単位数及び履修方法は、次のとおりとする。

(1) 国語・社会・数学・理科・音楽・英語専修

- ① 建学の精神に関する科目は、必修科目4単位を修得しなければならない。
- ② 教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位、社会科学の必修科目2単位）と選択科目を併せて合計16単位以上を修得しなければならない。
- ③ 専門科目は、必修科目64単位、選択科目は23単位以上、計87単位以上を修得しなければならない。
- ④ 卒業のための選択必修科目は、教養基礎科目並びに専門科目の双方から、21単位以上修得しなければならない。
- ⑤ 外国人留学生及び帰国子女については、本条第2号の規定にかかわらず次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。
 - 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
 - 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

(2) 体育専修

- ① 建学の精神に関する科目は、必修科目4単位を修得しなければならない。
- ② 教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位、社会科学の必修科目2単位）と選択科目を併せて合計16単位以上を修得しなければならない。
- ③ 専門科目は、必修科目71単位、選択科目は16単位以上、計87単位以上を修得しなければならない。
- ④ 卒業のための選択必修科目は、教養基礎科目並びに専門科目の双方から、21単位以上修得しなければならない。

⑤ 外国人留学生及び帰国子女については、本条第2号の規定にかかわらず次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。

- 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
- 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

(3) 保育専修

- ① 建学の精神に関する科目は、必修科目4単位を修得しなければならない。
- ② 教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位、社会科学の必修科目2単位）と選択科目を併せて合計16単位以上を修得しなければならない。
- ③ 専門科目は、必修科目72単位、選択科目は23単位以上、計95単位以上を修得しなければならない。
- ④ 卒業のための選択必修科目は、教養基礎科目並びに専門科目の双方から、13単位以上修得しなければならない。
- ⑤ 外国人留学生及び帰国子女については、本条第2号の規定にかかわらず次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。
 - 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
 - 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

(4) 特別支援教育専修

- ① 建学の精神に関する科目は、必修科目4単位を修得しなければならない。
- ② 教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位、社会科学の必修科目2単位）と選択科目を併せて合計16単位以上を修得しなければならない。
- ③ 専門科目は、必修科目65単位、選択科目は24単位以上、計89単位以上を修得しなければならない。
- ④ 卒業のための選択必修科目は、教養基礎科目並びに専門科目の双方から、19単位以上修得しなければならない。
- ⑤ 外国人留学生及び帰国子女については、本条第2号の規定にかかわらず次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。
 - 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
 - 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

(5) 学校心理専修

- ① 建学の精神に関する科目は、必修科目4単位を修得しなければならない。
- ② 教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位、社会科学の必修科目2単位）と選択科目を併せて合計16単位以上を修得しなければならない。
- ③ 専門科目は、必修科目64単位、選択科目は23単位以上、計87単位以上を修得しなければならない。

- ④ 卒業のための選択必修科目は、教養基礎科目並びに専門科目の双方から、21単位以上修得しなければならない。
- ⑤ 外国人留学生及び帰国子女については、本条第1号の規定にかかわらず次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。
 - 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
 - 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

第3節 外国語学部

第15条 外国語学部外国語学科における授業科目・単位数及び履修方法は、次のとおりとする。

- (1) 建学の精神に関する科目
必修科目4単位を修得しなければならない。
- (2) 教養基礎科目
教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目4単位）と選択科目を併せて合計18単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門科目
専門科目については、92単位以上を修得しなければならない。
- (4) 卒業のための選択科目として、教養基礎科目並びに専門科目の双方から14単位以上修得しなければならない。
- (5) 外国人留学生及び帰国子女については、本条第1号、第2号の規定にかかわらず、次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目の単位で替えることができる。
 - 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
 - 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

第4節 経済情報学部

第16条 経済情報学部経済情報学科における授業科目・単位数及び履修方法は、次のとおりとする。

- (1) 建学の精神に関する科目
必修科目4単位を修得しなければならない。
- (2) 教養基礎科目
教養基礎科目は、必修科目（教養科目2単位、外国語科目4単位（英語2単位と同一外国語科目2単位）、保健体育科目2単位）を含んで合計18単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門科目
専門科目については、必修科目20単位、選択必修科目12単位、選択科目74単位以上を履修することにより、合計106単位以上を修得しなければならない。
- (4) 外国人留学生及び帰国子女については、本条第2号の規定にかかわらず次のとおり合計10単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。
 - 1 教養科目は、8単位まで
 - 2 外国語科目は、2単位まで

第5節 看護学部

第17条 看護学部看護学科における授業科目・単位数及び履修方法は、次のとおりとする。

- (1) 建学の精神に関する科目
必修科目4単位を修得しなければならない。
- (2) 教養基礎科目
教養基礎科目は、必修科目（基礎力の必修科目6単位、言葉とコミュニケーションの必修科目2単位と選択必修1単位、自然科学の必修科目2単位）と選択科目を併せて合計21単位以上を修得しなければならない。
- (3) 専門科目
専門科目については、103単位以上を修得しなければならない。
- (4) 外国人留学生及び帰国子女については、本条第2号の規定にかかわらず次のとおり合計8単位までを、日本語科目及び日本事情に関する科目で替えることができる。
 - 1 人文科学・社会科学・自然科学は、4単位まで
 - 2 言葉とコミュニケーションは、4単位まで

第6節 授業科目の単位

第18条 授業科目の単位は次の基準による。

- 2 前項の単位数を定めるにあたっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、その授業による教育効果、授業時間外に必要な学修を考慮して次の基準により単位を計算するものとする。
 - (1) 講義については、原則として15時間の授業をもって1単位とする
 - (2) 演習については、原則として30時間の授業をもって1単位とする
 - (3) 実験・実習及び実技については、原則として45時間の授業をもって1単位とする
 - (4) 一の授業科目について、講義、演習、実験・実習及び実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、第1号から第3号の組み合わせに応じ、別に定める時間をもって1単位とする
- 3 第2項の規定にかかわらず、学部教授会が教育上特に必要があると認めた場合は、単位の計算方法を変更することができる。

第7節 免許状及び資格

第19条 教育学部、外国語学部、経済情報学部及び看護学部の学生で、教育職員免許状を取得しようとする者は教育職員免許法及び同法施行規則に定める単位、又資格を得ようとする者は所定の単位を修得しなければならない。その履修方法については別に定める。

- 2 本学において取得できる教育職員免許状は次のとおりである。

教育学部

学校教育課程

- 幼稚園教諭一種免許状
- 小学校教諭一種免許状
- 中学校教諭一種免許状 「国語」
- 高等学校教諭一種免許状 「国語」
- 中学校教諭一種免許状 「社会」
- 高等学校教諭一種免許状 「地理歴史」

高等学校教諭一種免許状 「公民」
中学校教諭一種免許状 「数学」
高等学校教諭一種免許状 「数学」
中学校教諭一種免許状 「理科」
高等学校教諭一種免許状 「理科」
中学校教諭一種免許状 「音楽」
高等学校教諭一種免許状 「音楽」
中学校教諭一種免許状 「保健体育」
高等学校教諭一種免許状 「保健体育」
中学校教諭一種免許状 「英語」
高等学校教諭一種免許状 「英語」
特別支援学校教諭一種免許状 「知的障害者、肢体不自由者、病弱者」

外国語学部

外国語学科

中学校教諭一種免許状 「英語」
高等学校教諭一種免許状 「英語」

経済情報学部

経済情報学科

高等学校教諭一種免許状 「商業」
高等学校教諭一種免許状 「情報」

看護学部

看護学科

養護教諭一種免許状

3 本学において取得できる資格は次のとおりである。

- (1) 保育士証
- (2) 司書教諭資格
- (3) 浄土真宗本願寺派教師資格
- (4) 博物館学芸員資格

第20条 各学部の学生は、所属外の学部・学科・課程の授業科目を履修することができる。ただし、教育職員免許状に関する授業科目は、別に定める特別措置を除き履修することができない。又保育士証を得るための児童福祉法施行規則に定める授業科目は履修できない。

第6章 単位の認定、卒業認定及び学位の授与

第21条 授業科目を履修し、単位修得の認定を受けた者には所定の単位を与える。

2 授業科目の単位修得の認定は、試験成績若しくは平常の学習成績、又は両者を総合して担当教員が

行う。

3 成績評価は、秀（A：100～90点）、優（B：89～80点）、良（C：79～70点）、可（D：69～60点）、不可（F：60点未満）の5段階をもって表し、可以上を合格とし、不可は不合格とする。なお、他大学等で修得した単位を本学で認定した場合は認定（T）とする。

4 授業形態、科目の特性などにより、前項の成績評価が困難なものについては、合格（P）、不合格（NP）とする。

第22条 本学に4年以上在学し、第14条、第15条、第16条及び第17条の規定により所定の単位を修得した者は、学部教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

2 卒業の時期は、学年末とする。ただし、前期末までに、前項に規定する卒業の要件を満たした場合は、これを前期末とすることができる。

第23条 卒業した者は、次の区分に従い、学士の学位を授与する。

教育学部	学校教育課程	学士（教育）
外国語学部	外国語学科	学士（外国語）
経済情報学部	経済情報学科	学士（経済学）
看護学部	看護学科	学士（看護学）

第7章 入学、退学、再入学、休学、復学、編入学、転学、転籍、留学及び除籍

第24条 本学に入学できる者は、次の各号の一に該当するものでなければならない。

- (1) 高等学校、又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外文教施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

第25条 入学を志願し、選考の結果、合格の通知を受けた者は、別に定めるところにより入学手続をしなければならない。

第26条 退学しようとする者は、保証人連署の上願い出て、学長の許可を得なければならない。

第27条 前条により退学した者が、再入学しようとする場合は選考の上許可することができる。

2 第42条に規定する懲戒により退学した者は、再入学試験を受験することができない。

第28条 病気その他の事由により、引き続き3か月以上修学できない場合は、原則、学期開始前までに

その事由を付して願い出て、学長の許可を得て休学することができる。休学期間は1年以内とし、学期末又は学年末までとする。

第29条 休学期間が満了した場合若しくは休学事由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。

第30条 休学期間は、通算して2年を超えることはできない。

2 休学期間は在学年数に算入しない。

第31条 それぞれの学部は、他の大学又は短期大学等からの編入学若しくは転学を希望する者に対しては、欠員のある場合に限り、選考の上、相当学年に入学を許可することができる。

2 それぞれの学部は、転籍を希望する者に対しては、欠員のある場合に限り、選考の上、相当学年に転籍を許可することができる。

3 編入学、転学及び転籍に関する事項は、別にこれを定める。

第32条 他の大学へ転学を希望する者は、事由を付して願い出て、学長の許可を得なければならない。

第32条の2 外国の大学で学修することを希望する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2 前項の許可を得て留学した期間は、第6条に定める在学期間に含めることができる。

3 第13条第2項・第3項の規定は、外国の大学へ留学する場合に準用する。

4 外国の大学への留学に関する事項は、別にこれを定める。

第33条 入学・退学・再入学・休学・復学・編入学・転学・転籍・留学の許可及び除籍は、学部教授会の議を経て、学長がこれを行う。

第34条 次の各号の一に該当する者は、除籍することができる。

- (1) 入学時から1か月を経過してもなお許可なく出席しない者
- (2) 第6条第2項に規定する在学期間を超えた者
- (3) 休学許可者で、休学期間満了時までには復学しない者
- (4) 授業料等学納金の納付を怠り督促を受けてもなお納入しない者
- (5) 死亡の届け出があった者
- (6) 保証人から行方不明である届出のあった者又は1年以上消息が確認できない者

第8章 検定料、入学金、授業料等

第35条 入学志願者の検定料は、30,000円とする。ただし、大学入試センター試験による入学志願者の検定料は、15,000円とする。

第36条 本学の学納金は次のとおりとする。

- | | | |
|---------|--------|----------|
| (1) 入学金 | 教育学部 | 300,000円 |
| | 外国語学部 | 300,000円 |
| | 経済情報学部 | 300,000円 |
| | 看護学部 | 300,000円 |
| (2) 授業料 | 教育学部 | 540,000円 |
| | 外国語学部 | 540,000円 |
| | 経済情報学部 | 540,000円 |
| | 看護学部 | 800,000円 |
| (3) 施設費 | 教育学部 | 300,000円 |

	外国語学部	300,000円
	経済情報学部	300,000円
	看護学部	350,000円
(4) 教育充実費	教育学部	220,000円
	外国語学部	220,000円
	経済情報学部	220,000円
	看護学部	250,000円

- 2 本学は、前項に規定する学納金のほか、教育上必要な費用を別に徴収することがある。
- 3 学期の中途に休学、退学及び転学をする者若しくは停学及び退学を命ぜられた者は、その期の授業料等を納入しなければならない。
- 4 本章に規定するほか、学納金等納入に関する事項は、別にこれを定める。

第9章 科目等履修生、外国人留学生及び研究生

第37条 開講科目の履修を希望する者があるときは、学部教授会の議を経て、科目等履修生として履修を許可することができる。

- 2 科目等履修生として履修を希望する者は、所定の願書に検定料5,000円を添えて願出しなければならない。
- 3 科目等履修生の学納金は、次のとおりとする。
 - (1) 履修登録料 10,000円
 - (2) 科目履修料 履修科目1単位につき10,000円
- 4 納入した学納金等はいかなる事情があっても返還しない。
- 5 共同授業参加大学の学生が共同授業を履修する場合は、学納金等は全額免除とする。

第38条 科目等履修生については、学則第10条、第11条、第12条、第18条、第21条を準用する。

- 2 科目等履修生に対して、単位を認定することができる。
- 3 その他科目等履修生に関する事項は、別にこれを定める。

第38条の2 外国人で大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者があるときは、選考の上、外国人留学生として入学を許可することがある。

- 2 外国人留学生に関する事項は、別にこれを定める。

第39条 本学において、専門事項の研究を希望する者があるときは、本学の教育と研究に支障のない場合に限り、学部教授会の議を経て、研究生として入学を許可することができる。

- 2 研究生として入学を希望する者は、所定の願書に検定料20,000円を添えて願出なければならない。
- 3 研究生の学納金は、次のとおりとする。
 - (1) 入学金 30,000円
 - (2) 授業料 180,000円

- 4 納入した学納金等はいかなる事情があっても返還しない。

第40条 研究生については、学則第10条を準用する。

- 2 研究生に関する事項は、別にこれを定める。

第10章 賞 罰

第41条 本学学生として表彰に値する行為があった場合は、学部教授会の議を経て、学長がこれを表彰する。

第42条 本学の規則に違反し、又は学生の本分にもとる行為があった学生に対しては、学部教授会の議を経て、学長がこれを懲戒する。

- 2 前項の懲戒は、訓告・戒告・停学・退学とする。
- 3 前項の懲戒は次の各号の一に該当する者に対して行う。
 - (1) 品行が不良で改善の見込みがないと認められた者
 - (2) 学業を怠り成業の見込みがないと認められた者
 - (3) 本学の秩序を乱した者
 - (4) 学生としての本分に反した者
- 4 懲戒に関する事項は、別にこれを定める。

第11章 教育職員・事務職員組織、学部長会及び部長会

第43条 本学に学長、教授、准教授、専任講師、助教、助手及び事務職員を置く。

- 2 本学には、前項のほか、副学長、学部長及びその他必要な職員を置くことができる。

第44条 事務局に羽島事務部・岐阜事務部・総合企画部・宗教部・教務部・実習支援センター・学生部・就職部・入試部・学生支援センターを置く。

- 2 前項の各部に部長等を置く。
- 3 事務局の管理運営に関する事項は、別にこれを定める。

第45条 〈 削 除 〉

第46条 〈 削 除 〉

第47条 本学に学部長会、部長会を置く。

- 2 学部長会、部長会は学長を補佐し、本学の重要な事項等に関して、学長の諮問に応ずる。
- 3 学部長会、部長会の運営に関する事項は、別にこれを定める。

第48条 〈 削 除 〉

第12章 教授会及び評議会

第49条 本学に学部教授会を置く。

- 2 学部教授会は、学部長、当該学部所属の教授・准教授・専任講師をもって構成する。

第50条 学部長は学部教授会を招集し、その議長となる。

第51条 学部教授会は、次に掲げる事項について審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業に関すること
- (2) 学位の授与に関すること
- 2 前項に規定するもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める事項は、次のとおりとする。
 - (1) 学部長候補者の選考に関すること

- (2) 教育職員の人事の選考に関する事
- (3) 研究及び教授に関する事
- (4) 教育課程の編成、履修の方法及び試験に関する事
- (5) 学業評価に関する事
- (6) 学生の退学、再入学、休学、復学、編入学、転学、転籍、留学及び除籍に関する事
- (7) 学生の厚生補導及び賞罰に関する事
- (8) 自己点検・評価に関する事
- (9) 学部内の諸規程の制定・改廃に関する事

3 教授会は、前項に規定するもののほか、教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べる事ができる。

第52条 学部教授会の運営に関する事項は、別にこれを定める。

第53条 本学に全学的重要事項を審議するために、評議会を置く。

第54条 学長は、評議会を招集し、その議長となる。

第55条 評議会は、次の掲げる事項について審議し、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学長候補者の選考に関する事
- (2) 学部・学科等の設置及び廃止に関する事
- (3) 教育職員人事の基準に関する事
- (4) 本学の予算の方針に関する事
- (5) 本学の組織及び運営に関する事
- (6) 学則その他重要規程の制定・改廃に関する事
- (7) 学部その他の機関の連絡調整に関する事

2 評議会は前項に規定するもののほか、教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べる事ができる。

第56条 評議会の運営に関する事項は、別にこれを定める。

第13章 図書館

第57条 本学に附属施設として図書館を置く。

2 図書館の管理運営に関する事項は、別にこれを定める。

第14章 教育・研究施設

第58条 本学に教育・研究施設を置く事ができる。

2 教育・研究施設の運営管理に関する事項は、別にこれを定める。

第15章 公開講座

第59条 本学は、地域社会の教育文化への貢献を目的とし、公開講座を設ける事ができる。

第16章 自己点検・評価

第60条 本学の教育研究水準の向上を図り、教育目的及び社会的使命を達成するために、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 点検及び評価に関する事項は、別にこれを定める。

第17章 附属学校

第61条 本学に次の附属学校を置く。

幼稚園、小学校、中学校

2 附属学校の校（園）長は、本学専任教授をもって充てる。

3 特に必要がある場合には、前項の規定にかかわらず、本学専任教授以外の者を附属学校の校（園）長に選任することができる。

4 附属学校の校（園）長は、学長の監督の下に、校務をつかさどる。

5 附属学校との連絡協議に関する事項は、別にこれを定める。

第18章 厚生施設

第62条 本学に学生会館等の厚生施設を置く。

2 厚生施設等の運営管理に関する事項は、別にこれを定める。

附 則

この学則は昭和47年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は昭和50年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和50年4月1日入学の学生に適用する。

附 則

1 この学則は昭和51年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和51年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和52年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和52年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和53年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和53年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和54年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和54年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和55年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和55年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和56年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和56年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和57年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和57年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和58年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和58年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

この学則は昭和60年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は昭和61年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和61年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は昭和63年4月1日から施行する。

2 新学納金は昭和63年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

この学則は平成元年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は平成2年4月1日から施行する。

ただし、平成2年度より4年度までの総定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

平成2年度

教育学部 1040名

外国語学部 200名

平成3年度

教育学部 960名

外国語学部 400名

平成4年度

教育学部 880名

外国語学部 600名

2 学納金のうち入学金については、平成2年度入学の学生から適用する。

附 則

この学則は平成3年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は平成4年4月1日から施行する。

ただし、平成4年度から平成11年度までの外国語学部入学定員は、第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

英米語学科 140名

中国語学科 70名

日本語学科 60名

2 第21条学士の学位については、平成3年9月1日から適用する。

附 則

この学則は平成5年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は平成6年4月1日から施行する。

2 ただし、平成5年度以前に入学の学生は、旧学則の第13条、第14条、第15条の規定にかかわらず、別に定める経過措置を適用する。

3 第34条については、平成6年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

この学則は平成6年10月1日から施行する。

この学則は平成7年4月1日から施行する。

この学則は平成8年4月1日から施行する。

2 第34条については、平成8年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

この学則は平成10年4月1日から施行する。

附 則

1 この学則は平成11年4月1日から施行する。

2 第35条については、平成11年4月1日入学の学生から適用する。

附 則

1 この学則は平成12年4月1日から施行する。

2 ただし、平成12年度から平成16年度までの外国語学部の入学定員は、第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
英米語学科	140名	140名	140名	140名	140名
中国語学科	66名	62名	58名	54名	50名
日本語学科	60名	60名	60名	60名	60名

附 則

この学則は平成13年4月1日から施行する。

附 則

この学則は平成14年4月1日から施行する。

ただし、平成14年度から平成16年度までの収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成14年度		平成15年度		平成16年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部						
初等教育課程	100	400	100	400	100	400
中等教育課程						
国語専攻	20	80	20	80	20	80
社会専攻	30	120	30	120	30	120
数学専攻	30	120	30	120	30	120
音楽専攻	20	80	20	80	20	80
学校心理学科	50	50	50	100	50	150
外国語学部						
英米語学科	0	420	0	280	0	140
中国語学科	0	198	0	128	0	62
日本語学科	0	180	0	120	0	60
外国語学科	150	150	150	300	150	450
経済情報学部						
経済情報学科						
昼間主コース	200	890	200	860	200	830
(編入学定員)	10	20	10	20	10	20
夜間主コース	0	150	0	100	0	50

附 則

この学則は平成15年4月1日から施行する。

ただし、平成15年度から平成16年度までの収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成15年度		平成16年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員

教育学部				
初等教育課程	100	400	100	400
中等教育課程				
国語専攻	20	80	20	80
社会専攻	30	120	30	120
数学専攻	30	120	30	120
音楽専攻	20	80	20	80
学校心理学科	50	100	50	150
外国語学部				
英米語学科	0	280	0	140
中国語学科	0	128	0	62
日本語学科	0	120	0	60
外国語学科	150	300	150	450
経済情報学部				
経済情報学科				
昼間主コース	200	860	200	830
(編入学定員)	0	10	0	0
夜間主コース	0	100	0	50

附 則

この学則は、平成16年4月1日から施行する。

ただし、平成16年度の収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成16年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
初等教育課程	100	400
中等教育課程		
国語専攻	20	80
社会専攻	30	120
数学専攻	30	120
音楽専攻	20	80
学校心理学科	50	150
外国語学部		
英米語学科	0	140
中国語学科	0	62
日本語学科	0	60
外国語学科	150	450
経済情報学部		
経済情報学科	200	880
昼間主コース	200	830
夜間主コース	0	50

附 則

この学則は、平成17年4月1日から施行する。

	平成17年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
初等教育課程	100	400
中等教育課程		
国語専攻	20	80
社会専攻	30	120
数学専攻	30	120
音楽専攻	20	80
学校心理学科	50	200
外国語学部		
英米語学科	0	0
中国語学科	0	0
日本語学科	0	0
外国語学科	150	600
経済情報学部		
経済情報学科	200	800
昼間主コース	200	800
夜間主コース	0	0

附 則

この学則は、平成17年4月20日から施行する。

	平成17年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
初等教育課程	100	400
中等教育課程		
国語専攻	20	80
社会専攻	30	120
数学専攻	30	120
音楽専攻	20	80
学校心理学科	50	200
外国語学部		
英米語学科	0	0
日本語学科	0	0
外国語学科	150	600
経済情報学部		
経済情報学科	200	800
昼間主コース	200	800
夜間主コース	0	0

附 則

この学則は、平成17年10月25日から施行する。

	平成17年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
初等教育課程	100	400
中等教育課程		
国語専攻	20	80
社会専攻	30	120
数学専攻	30	120
音楽専攻	20	80
学校心理学科	50	200
外国語学部		
英米語学科	0	0
日本語学科	0	0
外国語学科	150	600
経済情報学部		
経済情報学科	200	800

附 則

この学則は平成18年1月1日から施行する。

附 則

この学則は平成18年4月1日から施行する。

附 則

この学則は平成19年4月1日から施行する。

ただし、平成19年度から平成22年度までの収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部								
初等教育課程	150	450	150	500	150	550	150	600
中等教育課程								
国語専攻	20	80	20	80	20	80	20	80
社会専攻	30	120	30	120	30	120	30	120
数学専攻	30	120	30	120	30	120	30	120
音楽専攻	20	80	20	80	20	80	20	80
学校心理学科	0	150	0	100	0	50	0	0
学校心理課程	50	50	50	100	50	150	50	200
外国語学部								
英米語学科	0	0	0	0	0	0	0	0
日本語学科	0	0	0	0	0	0	0	0
外国語学科	150	600	150	600	150	600	150	600
経済情報学部								
経済情報学科	200	800	200	800	200	800	200	800

附 則

この学則は平成19年12月12日から施行する。

ただし、平成19年度から平成22年度までの収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部								
初等教育課程	150	450	150	500	150	550	150	600
中等教育課程								
国語専攻	20	80	20	80	20	80	20	80
社会専攻	30	120	30	120	30	120	30	120
数学専攻	30	120	30	120	30	120	30	120
音楽専攻	20	80	20	80	20	80	20	80
学校心理学科	0	150	0	100	0	50	0	0
学校心理課程	50	50	50	100	50	150	50	200
外国語学部								
外国語学科	150	600	150	600	150	600	150	600
経済情報学部								
経済情報学科	200	800	200	800	200	800	200	800

附 則

この学則は平成20年4月1日から施行する。

附 則

この学則は平成21年4月1日から施行する。

ただし、平成21年度から平成24年度までの収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部								
学校教育課程	250	250	250	500	250	750	250	1,000
初等教育課程	0	400	0	300	0	150	0	0
中等教育課程								
国語専攻	0	60	0	40	0	20	0	0
社会専攻	0	90	0	60	0	30	0	0
数学専攻	0	90	0	60	0	30	0	0
音楽専攻	0	60	0	40	0	20	0	0
学校心理学科	0	50	0	0	0	0	0	0
学校心理課程	50	150	50	200	50	200	50	200
外国語学部								
外国語学科	150	600	150	600	150	600	150	600
経済情報学部								
経済情報学科	200	800	200	800	200	800	200	800

附 則

この学則は平成22年4月1日から施行する。

附 則

- (・教育学部、外国語学部、経済情報学部 教養基礎科目の科目名称の変更(授業科目:スポーツ)
- ・教育学部学校教育課程 保育専修教科科目、専修共通教職科目、学校心理課程教職科目「指定保育士養成施設の指定及び運営の基準について」の一部改正に伴う変更
- ・教育学部専門科目学校心理課程教科科目 科目内容の見直しのための変更
- ・外国語学部専門科目 社会的及び職業的自立を図るための教育課程実施に伴う改正)

(施行期日) 第1条 この学則は、平成23年4月1日から施行する。

(経過措置) 第2条 平成22年度以前の入学生は、改正後の学則第12条(別表)の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- (・事務組織変更のための改正

- ・教育学部学校心理学科の廃止に係る変更)

この学則は平成23年4月1日から施行する。

ただし、平成23年度の収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成23年度		平成24年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部				
学校教育課程	250	750	250	1,000
初等教育課程	0	150	0	0
中等教育課程				
国語専攻	0	20	0	0
社会専攻	0	30	0	0
数学専攻	0	30	0	0
音楽専攻	0	20	0	0
学校心理課程	50	200	50	200
外国語学部				
外国語学科	150	600	150	600
経済情報学部				
経済情報学科	200	800	200	800

附 則

(・附属高等学校廃止に係る変更

- ・教育学部 教養基礎科目 博物館学芸員資格科目 博物館法施行規則の改正に伴う変更
- ・外国語学部 専門科目 カリキュラム見直しに伴う変更
- ・経済情報学部 専門科目の充実のための変更
- ・教育学部中等教育課程国語専攻の廃止に係る変更)

この学則は平成24年4月1日から施行する。

	平成24年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
学校教育課程	250	1,000
初等教育課程	0	0
中等教育課程		
社会専攻	0	0
数学専攻	0	0
音楽専攻	0	0
学校心理課程	50	200
外国語学部		
外国語学科	150	600
経済情報学部		
経済情報学科	200	800

附 則

(・教育学部 別表 2. 専門科目 教育課程見直しのための変更

- ・外国語学部 別表 1. 教養基礎科目 基礎ゼミⅠ・Ⅱ新設のための変更
- ・経済情報学部 別表 1. 基礎教養科目 基礎演習Ⅰ・Ⅱ新設のための変更、4. 専門科目教育課程見直しのための変更
- ・教育学部中等教育課程音楽専攻の廃止に係る変更)

この学則は平成25年4月1日から施行する。

	平成25年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
学校教育課程	250	1,000
初等教育課程	0	0
中等教育課程		
社会専攻	0	0
数学専攻	0	0
学校心理課程	50	200
外国語学部		
外国語学科	150	600
経済情報学部		
経済情報学科	200	800

附 則

- (・外国語学部 別表 2. 専門科目 キャリアデザインⅠ・Ⅱ新設のための変更
- ・教育学部中等教育課程数学専攻の廃止に係る変更)

この学則は平成26年4月1日から施行する。

	平成26年度	
	入学定員	収容定員
教育学部		
学校教育課程	250	1,000
初等教育課程	0	0
中等教育課程		
社会専攻	0	0
学校心理課程	50	200
外国語学部		
外国語学科	150	600
経済情報学部		
経済情報学科	200	800

附 則

- (・教育学部定員増、経済情報学部定員減、看護学部新設に係る変更
- ・教育学部、外国語学部、経済情報学部 別表 1. 建学の精神に関する科目 区分見直しのための変更
- ・教育学部、外国語学部 別表 2. 教養基礎科目 共通化のための変更
- ・教育学部 別表 3. 専門科目 体育専修、特別支援教育専修及び学校心理専修教科科目の変

更

- ・教育学部、外国語学部、経済情報学部 教職科目の変更
- ・経済情報学部 別表 4. 専門科目 科目名称の変更
- ・学校教育法及び学校教育法施行規則の一部改正に伴う変更
- ・事務組織の変更・学納金見直しによる変更)

この学則は平成27年4月1日から施行する。

ただし、平成27年度から平成30年度までの収容定員は第7条の規定にかかわらず次のとおりとする。

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部								
学校教育課程	330	1,080	330	1,160	330	1,240	330	1,320
初等教育課程	0	0	0	0	0	0	0	0
中等教育課程								
社会専攻	0	0	0	0	0	0	0	0
学校心理課程	0	150	0	100	0	50	0	0
外国語学部								
外国語学科	150	600	150	600	150	600	150	600
経済情報学部								
経済情報学科	150	750	150	700	150	650	150	600
看護学部								
看護学科	80	80	80	160	80	240	80	320

附 則

(・教育学部初等教育課程廃止に係る変更)

この学則は平成27年9月8日から施行する。

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部								
学校教育課程	330	1,080	330	1,160	330	1,240	330	1,320
中等教育課程								
社会専攻	0	0	0	0	0	0	0	0
学校心理課程	0	150	0	100	0	50	0	0
外国語学部								
外国語学科	150	600	150	600	150	600	150	600
経済情報学部								
経済情報学科	150	750	150	700	150	650	150	600
看護学部								
看護学科	80	80	80	160	80	240	80	320

附 則

- (・副学長職設置に係る学則の見直しのための変更
 ・実習支援センター設置に係る学則の見直しのための変更
 ・教育学部の新設科目追加のための変更
 ・外国語学部のカリキュラム見直しのための変更
 ・経済情報学部のカリキュラム見直しのための変更
 ・教育学部中等教育課程社会専攻廃止に係る変更)

この学則は平成28年4月1日から施行する。

	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
教育学部								
学校教育課程	330	1,080	330	1,160	330	1,240	330	1,320
学校心理課程	0	150	0	100	0	50	0	0
外国語学部								
外国語学科	150	600	150	600	150	600	150	600
経済情報学部								
経済情報学科	150	750	150	700	150	650	150	600
看護学部								
看護学科	80	80	80	160	80	240	80	320

附 則

- (・教育学部 別表 3. 専門科目(4) 博物館学芸員資格科目 任意設定科目見直しのための変更)
 この学則は平成29年4月1日から施行する。

附 則

- (・教育課程変更に伴う履修方法の変更
 ・単位認定の一部追加に伴う変更
 ・懲戒による退学者の再入学に関する事項の追加に伴う変更
 ・休学手続き等の明確化に伴う変更
 ・除籍対象の見直しに伴う変更
 ・外国人留学生受入に関する事項の追加に伴う変更
 ・事務組織の追加と並び替えに伴う変更
 ・教授会及び評議会における審議事項の見直しに伴う変更
 ・短期大学部学則との表記内容調整に伴う変更
 ・教育学部 別表 3. 専門科目(1) 教育学部共通科目(2) 学校教育課程教科科目(3) 学校教育課程教職科目の変更
 ・外国語学部 別表 3. 専門科目、4. 教職科目の変更
 ・経済情報学部、看護学部 別表 4. 教職科目の変更)

この学則は平成30年4月1日から施行する。

別 表

教育学部

1. 建学の精神に関する科目

区分	科 目 名	単 位 数			備 考
		必修	選択	自由 選択	
建 学 の 精 神	宗教学Ⅰ	2			
	宗教学Ⅱ	2			

2. 教養基礎科目

区分	科 目 名	単 位 数			備 考
		必修	選択	自由 選択	
基 礎 力	基礎セミナーⅠ	1			
	基礎セミナーⅡ	1			
	ICT基礎	2			
	スポーツⅠ	1			
	スポーツⅡ	1			

言葉とコミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	1			
	英語コミュニケーションⅡ	1			
	英語コミュニケーションⅢ		1		
	英語コミュニケーションⅣ		1		
	ドイツ語コミュニケーションⅠ		1		
	ドイツ語コミュニケーションⅡ		1		
	ドイツ語Ⅰ		1		
	ドイツ語Ⅱ		1		
	フランス語コミュニケーションⅠ		1		
	フランス語コミュニケーションⅡ		1		
	フランス語Ⅰ		1		
	フランス語Ⅱ		1		
	中国語コミュニケーションⅠ		1		
	中国語コミュニケーションⅡ		1		
	中国語Ⅰ		1		
中国語Ⅱ		1			
ポルトガル語コミュニケーションⅠ		1			
ポルトガル語コミュニケーションⅡ		1			
人文科学	ジェンダー論		2		
	映画学		2		
	心理学		2		
	哲学		2		
	日本文化論		2		
社会科学	日本国憲法	2			
	家族と社会保障		2		
	災害と危機管理		2		
	キャリアプラン		2		
	異文化論		2		
自然科学	現代環境科学		2		
	天文学		2		
	数学		2		
複合領域	レクリエーション		2		
	食生活論		1		
	岐阜学		2		
	芸術論		1		
	健康科学		2		
	健康科学概論		2		

教養科目の代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
教養代替科目の	日本文化事情Ⅰ		2		合計4単位まで、教養科目に含めることが出来る
	日本文化事情Ⅱ		2		
	日本社会事情Ⅰ		2		
	日本社会事情Ⅱ		2		

言葉とコミュニケーションの代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
言葉とコミュニケーションの代替科目	日本語Ⅰ（入門・会話）		2		合計4単位まで、言葉とコミュニケーションに含めることが出来る
	日本語Ⅱ（文法・作文）		2		

3. 専門科目

(1) 教育学部共通科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
共通科目	学校ふれあい体験		1		
	教育実践観察		1		
	学校インターシップ		1		
	フレンドシップⅠ		1		
	フレンドシップⅡ		1		
	フレンドシップⅢ		1		
	フレンドシップⅣ		1		
	介護等の体験（含事前事後指導）		2		
	人権教育		2		
	児童英語		2		
	小学校外国語活動		2		
	外国人日本語教育と国際理解		2		
	教師コミュニケーション力演習		1		
	学習環境構成と学習指導改革		2		
	授業力アップと研究・研修力		2		
教師道		2			
特別支援教育基礎		2			

(2) 学校教育課程教科科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
国語専修教科科目	(国語専修)				} 選択科目のうち2単位必修
	初等国語（含書写）	2			
	初等社会		2		
	初等算数		2		
	初等理科Ⅰ		1		
	初等理科Ⅱ		1		
	初等生活Ⅰ（含総合）		2		
	初等生活Ⅱ		1		
	初等家庭Ⅰ		1		
	初等家庭Ⅱ		1		
	初等音楽Ⅰ	1			
	初等音楽Ⅱ	1			

国 語 専 修 教 科 科 目	初等図画工作Ⅰ	1			
	初等図画工作Ⅱ	1			
	初等体育Ⅰ	1			
	初等体育Ⅱ	1			
	国語学Ⅰ（音声言語を含む。）	2			
	国語学Ⅱ（文章表現を含む。）	2			
	国語文法論Ⅰ		2		
	国語文法論Ⅱ		2		
	国語史Ⅰ		2		
	国語史Ⅱ		2		
	国文学概論Ⅰ	2			
	国文学概論Ⅱ	2			
	国文学史Ⅰ	2			
	国文学史Ⅱ		2		
	国文学講読Ⅰ		2		
	国文学講読Ⅱ		2		
	国文学講読Ⅲ		2		
	国文学講読Ⅳ		2		
	国文学特講Ⅰ		2		
	国文学特講Ⅱ		2		
	国文学特講Ⅲ		2		
	国文学特講Ⅳ		2		
	漢文学Ⅰ	2			
	漢文学Ⅱ		2		
	漢文学Ⅲ		2		
	漢文学Ⅳ		2		
	書道Ⅰ（書写を中心とする。）	1			
	書道Ⅱ	1			
	書道Ⅲ		1		
	卒業研究	4			
専門演習Ⅰ	1				
専門演習Ⅱ	1				
専門演習Ⅲ		1			
専門演習Ⅳ		1			
	（社会専修）				
	初等国語（含書写）	2			} 選択科目のうち2単位必修
	初等社会		2		
	初等算数		2		
	初等理科Ⅰ		1		
	初等理科Ⅱ		1		

社 会 専 修 教 科 科 目	初等生活Ⅰ（含総合）		2	
	初等生活Ⅱ		1	
	初等家庭Ⅰ		1	
	初等家庭Ⅱ		1	
	初等音楽Ⅰ	1		
	初等音楽Ⅱ	1		
	初等図画工作Ⅰ	1		
	初等図画工作Ⅱ	1		
	初等体育Ⅰ	1		
	初等体育Ⅱ	1		
	日本史概論Ⅰ	2		
	日本史概論Ⅱ		2	
	日本史特講Ⅰ		2	
	日本史特講Ⅱ		2	
	外国史概論Ⅰ	2		
	外国史概論Ⅱ		2	
	外国史特講Ⅰ		2	
	外国史特講Ⅱ		2	
	地理学概論	2		
	人文地理学		2	
	自然地理学		2	
	地理学特講		2	
	地誌学Ⅰ	2		<p>法律学概論Ⅰ（国際法を含む。）又は、 政治学概論Ⅰ（国際政治を含む。）の いずれかを選択必修とする。</p> <p>社会学概論Ⅰ又は、経済学概論Ⅰ（国 際経済を含む。）のいずれかを選択 必修とする。</p> <p>哲学概論Ⅰ又は、倫理学概論Ⅰのい ずれかを選択必修とする。</p>
	地誌学Ⅱ		2	
	地誌学特講		2	
	法律学概論Ⅰ（国際法を含む。）		2	
	法律学概論Ⅱ		2	
法律学特講		2		
政治学概論Ⅰ（国際政治を含む。）		2		
政治学概論Ⅱ		2		
政治学特講		2		
社会学概論Ⅰ		2		
社会学概論Ⅱ		2		
社会学特講		2		
経済学概論Ⅰ（国際経済を含む。）		2		
経済学概論Ⅱ		2		
経済学特講		2		
哲学概論Ⅰ		2		
哲学概論Ⅱ		2		
哲学特講		2		

社会 専 修 教 科 科 目	倫理学概論Ⅰ		2)
	倫理学概論Ⅱ		2	
	倫理学特講		2	
	卒業研究	4		
	専門演習Ⅰ	1		
	専門演習Ⅱ	1		
	専門演習Ⅲ		1	
	専門演習Ⅳ		1	
数 学 専 修 教 科 科 目	(数学専修)			}
	初等国語(含書写)	2		
	初等社会		2	
	初等算数		2	
	初等理科Ⅰ		1	
	初等理科Ⅱ		1	
	初等生活Ⅰ(含総合)		2	
	初等生活Ⅱ		1	
	初等家庭Ⅰ		1	
	初等家庭Ⅱ		1	
	初等音楽Ⅰ	1		
	初等音楽Ⅱ	1		
	初等図画工作Ⅰ	1		
	初等図画工作Ⅱ	1		
	初等体育Ⅰ	1		
	初等体育Ⅱ	1		
	代数学序論Ⅰ		2	
	代数学序論Ⅱ		2	
	代数学Ⅰ	2		
	代数学Ⅱ		2	
	代数学Ⅲ		2	
	代数学特論		2	
	幾何学序論Ⅰ		2	
	幾何学序論Ⅱ		2	
	幾何学Ⅰ	2		
	幾何学Ⅱ		2	
	幾何学Ⅲ		2	
幾何学特論		2		
位相数学序論	2			
解析学序論Ⅰ		2		
解析学序論Ⅱ		2		
解析学Ⅰ	2			

数 学 専 修 教 科 目	解析学Ⅱ		2		
	解析学Ⅲ		2		
	位相数学Ⅰ	2			
	位相数学Ⅱ		2		
	解析学特論		2		
	確率・統計学Ⅰ	2			
	確率・統計学Ⅱ		2		
	コンピュータ序論		2		
	コンピュータ概論	2			
	コンピュータ特論		2		
	卒業研究	4			
	専門演習Ⅰ	1			
	専門演習Ⅱ	1			
	専門演習Ⅲ		1		
専門演習Ⅳ		1			
理 科 専 修 教 科 目	(理科専修)				} 選択科目のうち2単位必修
	初等国語 (含書写)	2			
	初等社会		2		
	初等算数		2		
	初等理科Ⅰ		1		
	初等理科Ⅱ		1		
	初等生活Ⅰ (含総合)		2		
	初等生活Ⅱ		1		
	初等家庭Ⅰ		1		
	初等家庭Ⅱ		1		
	初等音楽Ⅰ	1			
	初等音楽Ⅱ	1			
	初等図画工作Ⅰ	1			
	初等図画工作Ⅱ	1			
	初等体育Ⅰ	1			
	初等体育Ⅱ	1			
	物理学Ⅰ	2			
	物理学Ⅱ		2		
	物理学Ⅲ		2		
	物理学実験Ⅰ (コンピュータ活用を含む。)	1			
物理学実験Ⅱ	1				
物理学実験Ⅲ		1			
化学Ⅰ	2				
化学Ⅱ		2			

理 科 専 修 教 科 科 目	化学Ⅲ		2		
	化学実験Ⅰ（コンピュータ活用を含む。）	1			
	化学実験Ⅱ		1		
	化学実験Ⅲ		1		
	生物学Ⅰ	2			
	生物学Ⅱ		2		
	生物学Ⅲ		2		
	生物学実験Ⅰ（コンピュータ活用を含む。）	1			
	生物学実験Ⅱ		1		
	生物学実験Ⅲ		1		
	地学Ⅰ	2			
	地学Ⅱ		2		
	地学Ⅲ		2		
	地学実験Ⅰ（コンピュータ活用を含む。）	1			
	地学実験Ⅱ	1			
	地学実験Ⅲ		1		
	卒業研究	4			
専門演習Ⅰ	1				
専門演習Ⅱ	1				
専門演習Ⅲ		1			
専門演習Ⅳ		1			
音 楽 専 修 教 科 科 目	（音楽専修）				} 選択科目のうち2単位必修
	初等国語（含書写）	2			
	初等社会		2		
	初等算数		2		
	初等理科Ⅰ		1		
	初等理科Ⅱ		1		
	初等生活Ⅰ（含総合）		2		
	初等生活Ⅱ		1		
	初等家庭Ⅰ		1		
	初等家庭Ⅱ		1		
	初等音楽Ⅰ	1			
	初等音楽Ⅱ	1			
	初等図画工作Ⅰ	1			
	初等図画工作Ⅱ	1			
	初等体育Ⅰ	1			
	初等体育Ⅱ	1			
	ソルフェージュ	1			
声楽Ⅰ（日本伝統歌唱法基礎を含む。）	1				
声楽Ⅱ		1			

音 楽 専 修 教 科 科 目	声乐Ⅲ		1		
	声乐Ⅳ		1		
	合唱Ⅰ	1			
	合唱Ⅱ		1		
	合唱Ⅲ		1		
	日本伝統歌唱法長唄演習		1		
	鍵盤楽器演奏Ⅰ（伴奏法を含む。）	1			
	鍵盤楽器演奏Ⅱ		1		
	鍵盤楽器演奏Ⅲ		1		
	鍵盤楽器演奏Ⅳ		1		
	管打楽器奏法Ⅰ	1			
	管打楽器奏法Ⅱ		1		
	管打楽器奏法Ⅲ		1		
	和楽器奏法	1			
	管弦打楽器概論		2		
	合奏Ⅰ	1			
	合奏Ⅱ		1		
	指揮法Ⅰ	1			
	指揮法Ⅱ		1		
	音楽理論Ⅰ	2			
	音楽理論Ⅱ		2		
	作曲法Ⅰ（編曲法を含む。）	2			
	作曲法Ⅱ		2		
作曲法Ⅲ		2			
音楽文化史Ⅰ （日本の伝統音楽及び民族音楽を含む。）	2				
音楽文化史Ⅱ		2			
卒業研究	4				
専門演習Ⅰ	1				
専門演習Ⅱ	1				
専門演習Ⅲ		1			
専門演習Ⅳ		1			
体 育 専 修 教 科 科 目	（体育専修） 初等国語（含書写） 初等社会 初等算数 初等理科Ⅰ 初等理科Ⅱ 初等生活Ⅰ（含総合） 初等生活Ⅱ	2			} 選択科目のうち2単位必修
			2		
			2		
			1		
			1		
			2		
			2		
			1		

	初等家庭 I		1		
	初等家庭 II		1		
	初等音楽 I	1			
	初等音楽 II	1			
	初等図画工作 I	1			
	初等図画工作 II	1			
	初等体育 I	1			
	初等体育 II	1			
	中等体育実技 I (体づくり)	1			
体	中等体育実技 II (陸上競技)	1			
	中等体育実技 III (ゴール型)	1			
育	中等体育実技 IV (ベースボール型)	1			
	中等体育実技 V (ネット型)	1			
	中等体育実技 VI (器械運動)	1			
	中等体育実技 VII (スキー・器械運動)		1		
専	中等体育実技 VIII (野外活動)		1		
	中等体育実技 IX (剣道)		1		
	中等体育実技 X (柔道)		1		} いずれか 1 単位選択
修	中等体育実技 X I (ダンス)	1			
	中等体育実技 X II (水泳)	1			
	体育学基礎 I (原理)	2			
教	体育学基礎 II (心理)		2		
	体育学基礎 III (経営管理・社会学)		2		
	運動学 (運動方法学を含む。)	2			
科	生理学 I	2			
	生理学 II		2		
	運動生理学	2			
科	衛生学・公衆衛生学	2			
	学校保健 I (小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む。)	2			
目	学校保健 II		2		
	卒業研究	4			
	専門演習 I	1			
	専門演習 II	1			
	専門演習 III		1		
	専門演習 IV		1		

	(英語専修)				
	初等国語 (含書写)	2			
	初等社会		2		} 選択科目のうち2単位必修
	初等算数		2		
	初等理科 I		1		
英	初等理科 II		1		
	初等生活 I (含総合)		2		
語	初等生活 II		1		
	初等家庭 I		1		
	初等家庭 II		1		
専	初等音楽 I	1			
	初等音楽 II	1			
	初等図画工作 I	1			
	初等図画工作 II	1			
修	初等体育 I	1			
	初等体育 II	1			
	英語学概論 I	2			
教	英語学概論 II		2		
	英語教育学概論	2			
	第二言語習得論		2		
科	英文法概説 I		2		
	英文法概説 II		2		
	英語学演習 I		1		
科	英語学演習 II		1		
	英米文学概論 I	2			
	英米文学概論 II		2		
目	英米文学演習 I		1		
	英米文学演習 II		1		
	英語コミュニケーション論	2			
	Communicative English I	1			
	Communicative English II	1			
	Intensive Listening I		1		
	Intensive Listening II		1		
	Interactive Reading I	1			
	Interactive Reading II	1			
	Academic Writing I		1		
	Academic Writing II		1		
	Advanced Communicative English I		1		
	Advanced Communicative English II		1		
	Public Speaking		1		

英語専修教科科目	Presentation Skills		1		
	英語圏の文化と社会Ⅰ	2			
	英語圏の文化と社会Ⅱ		2		
	英語圏の文化と社会Ⅲ		2		
	卒業研究	4			
	専門演習Ⅰ	1			
	専門演習Ⅱ	1			
	専門演習Ⅲ		1		
	専門演習Ⅳ		1		
保育専修教科科目	(保育専修)				} 選択科目のうち2単位必修
	初等国語(含書写)	2			
	初等社会		2		
	初等算数		2		
	初等理科Ⅰ		1		
	初等理科Ⅱ		1		
	初等生活Ⅰ(含総合)		2		
	初等生活Ⅱ		1		
	初等家庭Ⅰ		1		
	初等家庭Ⅱ		1		
	初等音楽Ⅰ	1			
	初等音楽Ⅱ	1			
	初等図画工作Ⅰ	1			
	初等図画工作Ⅱ	1			
	初等体育Ⅰ	1			
	初等体育Ⅱ	1			
	保育の表現技術(身体)	1			
	保育の表現技術(言葉)	1			
	保育の表現技術(音楽)	1			
	保育の表現技術(造形)	1			
	社会福祉	2			
	相談援助		1		
	児童家庭福祉Ⅰ	2			
児童家庭福祉Ⅱ		2			
保育原理Ⅰ	2				
保育原理Ⅱ		2			
保育者論		2			
社会的養護		2			
保育の心理学(演習)		1			

保 育 専 修 教 科 科 目	子どもの保健Ⅰ－１	2			
	子どもの保健Ⅰ－２		2		
	子どもの保健Ⅱ		1		
	子どもの食と栄養Ⅰ	1			
	子どもの食と栄養Ⅱ	1			
	家庭支援論		2		
	保育方法論		2		
	乳児保育Ⅰ		1		
	乳児保育Ⅱ		1		
	障害児保育Ⅰ		1		
	障害児保育Ⅱ		1		
	社会的養護内容		1		
	保育相談支援		1		
	音楽表現技術		1		
	造形表現技術		1		
	幼児教育学		2		
	保育問題研究		2		
卒業研究	4				
専門演習Ⅰ	1				
専門演習Ⅱ	1				
専門演習Ⅲ		1			
専門演習Ⅳ		1			
特 別 支 援 教 育 専 修 教 科 科 目	(特別支援教育専修)				
	初等国語(含書写)	2			} 選択科目のうち2単位必修
	初等社会		2		
	初等算数		2		
	初等理科Ⅰ		1		
	初等理科Ⅱ		1		
	初等生活Ⅰ(含総合)		2		
	初等生活Ⅱ		1		
	初等家庭Ⅰ		1		
	初等家庭Ⅱ		1		
	初等音楽Ⅰ	1			
	初等音楽Ⅱ	1			
	初等図画工作Ⅰ	1			
	初等図画工作Ⅱ	1			
初等体育Ⅰ	1				
初等体育Ⅱ	1				

特別支援教育専修教科科目	特別支援教育総論	2		8科目16単位以上選択必修
	知的障害者の心理	2		
	知的障害者の生理・病理	2		
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2		
	病弱者の心理・生理・病理	2		
	知的障害者の教育Ⅰ		2	
	知的障害者の教育Ⅱ		2	
	肢体不自由者の教育		2	
	病弱者の教育		2	
	肢体・病弱演習		1	
	特別支援教育の理論と実践	1		
	発達障害心理臨床		2	
	発達アセスメント		2	
	重複・発達障害者の心理と教育		2	
	視覚障害者の心理と教育		2	
	言語・聴覚障害者の心理と教育		2	
	特別支援学校教育実習（事前事後）		1	
	特別支援学校教育実習		2	
	特別支援教育・看護合同演習		1	
	卒業研究	4		
専門演習Ⅰ	1			
専門演習Ⅱ	1			
専門演習Ⅲ		1		
専門演習Ⅳ		1		
学校心理専修教科科目	(学校心理専修)			選択科目のうち2単位必修
	初等国語（含書写）	2		
	初等社会		2	
	初等算数		2	
	初等理科Ⅰ		1	
	初等理科Ⅱ		1	
	初等生活Ⅰ（含総合）		2	
	初等生活Ⅱ		1	
	初等家庭Ⅰ		1	
	初等家庭Ⅱ		1	
	初等音楽Ⅰ	1		
	初等音楽Ⅱ	1		
	初等図画工作Ⅰ	1		
	初等図画工作Ⅱ	1		
初等体育Ⅰ	1			

学 校 心 理 専 修 教 科 目	初等体育Ⅱ	1		8科目15単位以上選択必修
	学校心理学概論	2		
	学校心理統計学Ⅰ	2		
	学校心理学研究法Ⅰ	1		
	学校心理学研究法Ⅱ	1		
	発達障害心理臨床	2		
	教授・学習心理学	2		
	学校心理統計学Ⅱ		2	
	学校コミュニケーション演習		1	
	認知心理学		2	
	人間発達心理学		2	
	社会心理学		2	
	学校臨床心理学		2	
	パーソナリティ心理学		2	
	学習行動科学		2	
	家族心理学		2	
	心理査定演習Ⅰ 人格		1	
	学校コミュニティ心理学		2	
	心理療法論		2	
	心理査定演習Ⅱ 能力		1	
	学校社会心理学演習		1	
	施設臨床実習		2	
	データ分析法		1	
卒業研究	4			
専門演習Ⅰ	1			
専門演習Ⅱ	1			
専門演習Ⅲ		1		
専門演習Ⅳ		1		

(3) 学校教育課程教職科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
専修共通教育科目	教師論 (幼・小・中・高)	2			保育専修は初等教科教育法 (国語) から (体育) のうち、必修を除く 6単位を選択必修特別支援教育・学校心理専修は初等教科教育法9科目18単位必修
	教育基礎論 (幼・小・中・高)	2			
	教育心理学 (幼・小・中・高)	2			
	発達心理学 (幼・小・中・高)		2		
	乳幼児発達心理学		2		
	障害児教育学 (幼・小・中・高)		2		
	教育の社会制度論 (幼・小・中・高)	2			
	教育社会学 (幼・小・中・高)		2		
	教育行政学 (幼・小・中・高)		2		
	教育課程論 (幼・小・中・高)	2			
	初等教科教育法 (国語)		2		
	初等教科教育法 (社会)		2		
	初等教科教育法 (算数)		2		
	初等教科教育法 (理科)		2		
	初等教科教育法 (生活)		2		
	初等教科教育法 (音楽)	2			
	初等教科教育法 (図画工作)	2			
	初等教科教育法 (家庭)		2		
	初等教科教育法 (体育)	2			
	中等教科教育法Ⅰ (国語)		2		保育・特別支援教育・学校心理専修以外は初等教科教育法 (国語) から中等教科教育法Ⅳ (英語) のうち、必修を除く8単位を選択必修
	中等教科教育法Ⅱ (国語)		2		
	中等教科教育法Ⅲ (国語)		2		
	中等教科教育法Ⅳ (国語)		2		
	中等教科教育法Ⅰ (社会・地理歴史)		2		
	中等教科教育法Ⅱ (社会・地理歴史)		2		
	中等教科教育法Ⅲ (社会・公民)		2		
	中等教科教育法Ⅳ (社会・公民)		2		
	中等教科教育法Ⅰ (数学)		2		
	中等教科教育法Ⅱ (数学)		2		
	中等教科教育法Ⅲ (数学)		2		
	中等教科教育法Ⅳ (数学)		2		
	中等教科教育法Ⅰ (理科)		2		
中等教科教育法Ⅱ (理科)		2			
中等教科教育法Ⅲ (理科)		2			
中等教科教育法Ⅳ (理科)		2			
中等教科教育法Ⅰ (音楽)		2			

専修	中等教科教育法Ⅱ（音楽）		2	}	}			
	中等教科教育法Ⅲ（音楽）		2					
	中等教科教育法Ⅳ（音楽）		2					
	中等教科教育法Ⅰ（保健体育）		2					
	中等教科教育法Ⅱ（保健体育）		2					
	中等教科教育法Ⅲ（保健体育）		2					
	中等教科教育法Ⅳ（保健体育）		2					
	中等教科教育法Ⅰ（英語）		2					
	中等教科教育法Ⅱ（英語）		2					
	中等教科教育法Ⅲ（英語）		2					
	中等教科教育法Ⅳ（英語）		2					
	共通	保育内容総論				1	}	}
		保育内容演習（健康Ⅰ）				1		
		保育内容演習（健康Ⅱ）				1		
保育内容演習（人間関係Ⅰ）			1					
保育内容演習（人間関係Ⅱ）			1					
保育内容演習（環境Ⅰ）			1					
保育内容演習（環境Ⅱ）			1					
保育内容演習（言葉Ⅰ）			1					
保育内容演習（言葉Ⅱ）			1					
保育内容演習（表現Ⅰ）			1					
教職	保育内容演習（表現Ⅱ）		1	}	}			
	保育内容演習（表現Ⅲ）		1					
	道徳教育の指導法（小・中）	2						
	特別活動の指導法（小・中・高）	2						
	教育の方法と技術（幼・小・中・高）	2						
	学習資源・教材論（幼・小・中・高）		2					
	科目	生徒・進路指導論（小・中・高）	2				}	}
		幼児理解				2		
		教育相談（幼・小・中・高）	2					
		幼稚園教育実習（事前事後）				1		
幼稚園教育実習			4					
小学校教育実習（事前事後）			1					
小学校教育実習			4					
中学校教育実習（事前事後）			1					
中学校教育実習			4					
高等学校教育実習（事前事後）			1					
高等学校教育実習		2						
	保育実習Ⅰ（保育所）		2	}	}			
	保育実習Ⅰ（児童福祉施設等）		2					

保育専修のみ
6単位選択必修

保育専修のみ必修

保育専修のみ必修

専 修 共 通 教 職 科 目	保育実習Ⅱ（保育所）		2		
	保育実習Ⅲ（児童福祉施設等）		2		
	教職実践演習（幼・小・中・高）		2		
	保育実習指導Ⅰ		2		
	保育実習指導Ⅱ		1		
	保育実習指導Ⅲ		1		

（４）博物館学芸員資格科目

区分	科 目 名	単 位 数			備 考
		必修	選択	自由 選択	
	生涯学習概論			2	教育学部学校教育課程国語・社会・理科専修の学生に限る。
	博物館概論			2	
	博物館経営論			2	
	博物館資料論			2	
	博物館資料保存論			2	
	博物館展示論			2	
	博物館教育論			2	
	博物館情報・メディア論			2	
	博物館実習			3	
	考古学			2	
	外国史特講Ⅰ			2	
	日本史特講Ⅱ			2	
	国文学特講Ⅱ			2	
	漢文学Ⅳ			2	
	物理学Ⅱ			2	
	化学Ⅱ			2	
	生物学Ⅱ			2	
	地学Ⅱ			2	

外国語学部

1. 建学の精神に関する科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
建学の精神	宗教学Ⅰ	2			
	宗教学Ⅱ	2			

2. 教養基礎科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
基礎力	基礎セミナーⅠ	1			
	基礎セミナーⅡ	1			
	ICT基礎	2			
	スポーツⅠ	1			
	スポーツⅡ	1			
言葉とコミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ		1		3言語(英語・ポルトガル語を除く)から1言語を選択し、同一言語4単位を履修する
	英語コミュニケーションⅡ		1		
	英語コミュニケーションⅢ		1		
	英語コミュニケーションⅣ		1		
	ドイツ語コミュニケーションⅠ		1		
	ドイツ語コミュニケーションⅡ		1		
	ドイツ語Ⅰ		1		
	ドイツ語Ⅱ		1		
	フランス語コミュニケーションⅠ		1		
	フランス語コミュニケーションⅡ		1		
	フランス語Ⅰ		1		
	フランス語Ⅱ		1		
	中国語コミュニケーションⅠ		1		
	中国語コミュニケーションⅡ		1		
	中国語Ⅰ		1		
	中国語Ⅱ		1		
ポルトガル語コミュニケーションⅠ		1			
ポルトガル語コミュニケーションⅡ		1			

人文科学	ジェンダー論		2		
	映画学		2		
	心理学		2		
	哲学		2		
	日本文化論		2		
社会科学	日本国憲法		2		
	家族と社会保障		2		
	災害と危機管理		2		
	キャリアプラン		2		
	異文化論		2		
自然科学	現代環境科学		2		
	天文学		2		
	数学		2		
複合領域	レクリエーション		2		
	食生活論		1		
	岐阜学		2		
	芸術論		1		
	健康科学		2		

教養科目の代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
教養科目の代替科目	日本文化事情Ⅰ		2		合計4単位まで、教養基礎科目の代わりに履修することが出来る
	日本文化事情Ⅱ		2		
	日本社会事情Ⅰ		2		
	日本社会事情Ⅱ		2		

言葉とコミュニケーションの代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
言葉とコミュニケーションの代替科目	日本語コミュニケーションⅠ		1		言葉とコミュニケーションの代わりに履修することが出来る
	日本語コミュニケーションⅡ		1		
	日本語Ⅰ（入門・会話）		1		
	日本語Ⅱ（文法・作文）		1		

3. 専門科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由 選択	
専門 科目	English Communication A	1			<p>いずれか2科目4単位選択必修</p> <p>選択科目から63単位以上履修選択</p>
	English Communication B	1			
	English Communication C	1			
	English Communication D	1			
	English Communication E	1			
	English Communication F	1			
	英文法 I	2			
	英文法 II	2			
	英作文 I	1			
	英作文 II	1			
	英語リスニング I	1			
	英語リスニング II	1			
	英文読解 I	1			
	英文読解 II	1			
	I C T活用	1			
	日本語表現 I	1			
	日本語表現 II	1			
	American Studies I		2		
	British Studies I		2		
	中国研究		2		
	卒業研究 I	2			
	卒業研究 II	2			
	卒業研究 III	2			
	Reading and Discussion I		2		
	Reading and Discussion II		2		
	Reading and Discussion III		2		
	Reading and Discussion IV		2		
	Reading and Discussion V		2		
	Reading and Discussion VI		2		
	Research and Presentation I		2		
Research and Presentation II		2			
Selected Topics I		2			
Selected Topics II		2			
Essay Writing I		1			
Essay Writing II		1			
Essay Writing III		1			

専 門 科 目	Essay Writing IV	1	
	Media English I	2	
	Media English II	2	
	英文読解Ⅲ	1	
	英文読解Ⅳ	1	
	英文読解Ⅴ	1	
	英文読解Ⅵ	1	
	English Linguistics I	2	
	English Linguistics II	2	
	英語学Ⅲ	2	
	英語学Ⅳ	2	
	英米の文学Ⅰ	2	
	英米の文学Ⅱ	2	
	英米の文学Ⅲ	2	
	英米の文学Ⅳ	2	
	楽しい中国語Ⅰ	1	
	楽しい中国語Ⅱ	1	
	中国語コミュニケーションA	1	
	中国語コミュニケーションB	1	
	中国語コミュニケーションC	1	
	中国語コミュニケーションD	1	
	基礎から学ぶ中国語Ⅰ	2	
	基礎から学ぶ中国語Ⅱ	2	
	読んで学ぶ中国語Ⅰ	2	
	読んで学ぶ中国語Ⅱ	2	
	メディアの中国語	2	
	ドラマの中国語	2	
	言語学入門	2	
	言語学演習	1	
	応用言語学Ⅰ	2	
	応用言語学Ⅱ	2	
	応用言語学Ⅲ	2	
	日本語学入門	2	
日本語学Ⅰ	2		
日本語学Ⅱ	2		
日本語学Ⅲ	2		
日本語教育学入門	2		
日本語教育研究Ⅰ	2		
日本語教育研究Ⅱ	2		
日本語教育研究Ⅲ	2		

専 門 科 目	British Studies II	2		
	British Studies III	2		
	American Studies II	2		
	American Studies III	2		
	World Issues I	2		
	World Issues II	2		
	Japanese Studies I	2		
	Japanese Studies II	2		
	Travel and Tourism I	2		
	Travel and Tourism II	2		
	異文化論 I	2		
	異文化論 II	2		
	異文化論 III	2		
	留学の安全と知識	2		
	留学のための英語	2		
	Business Communication I	1		
	Business Communication II	1		
	Business Communication III	1		
	Business Communication IV	1		
	情報実務 I	1		
	情報実務 II	1		
	情報実務 III	1		
	情報実務 IV	1		
	英文法教育研究 I	2		
	英文法教育研究 II	2		
	第二言語習得論 I	2		
	第二言語習得論 II	2		
	小学校英語教育研究 I	2		
	小学校英語教育研究 II	2		
	キャリアセミナー I	1		
	キャリアセミナー II	1		
	キャリアセミナー III	1		
キャリアセミナー IV	1			
キャリアセミナー V	1			
キャリアセミナー VI	1			
キャリアセミナー VII	1			
キャリアセミナー VIII	1			
キャリアセミナー IX	1			
キャリアセミナー X	1			
キャリアセミナー X I	1			

専 門 科 目	キャリアセミナーXⅡ		1	1	
	キャリアセミナーXⅢ		1		
	キャリアセミナーXⅣ		2		
	キャリアデザインⅠ		2		
	キャリアデザインⅡ		2		
	企業就職への道		2		
	英語ボランティア活動		1		
	国際インターンシップ (留学生・帰国子女の適用代替科目)				
	日本語口頭演習Ⅰ		1		
	日本語口頭演習Ⅱ		1		
	日本語口頭演習Ⅲ		1		
	日本語口頭演習Ⅳ		1		
	日本語総合演習Ⅰ		1		
	日本語総合演習Ⅱ		1		
	日本語総合演習Ⅲ		1		
日本語総合演習Ⅳ		1			

4. 教職科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由 選択	
教 職 科 目	教師論(中・高・養)			2	
	教育基礎論(中・高・養)			2	
	教育心理学(中・高・養)			2	
	教育の社会制度論(中・高・養)			2	
	教育課程論(中・高・養)			2	
	中等教科教育法Ⅰ(英語)			2	
	中等教科教育法Ⅱ(英語)			2	
	中等教科教育法Ⅲ(英語)			2	
	中等教科教育法Ⅳ(英語)			2	
	道德教育の指導法(中・養)			2	
	特別活動の指導法(中・高・養)			2	
	教育の方法と技術(中・高・養)			2	

教 職 科 目	生徒・進路指導論（中・高）			2	
	教育相談（中・高・養）			2	
	介護等の体験（含事前事後指導）			2	
	中学校教育実習（事前事後）			1	
	中学校教育実習			4	
	高等学校教育実習（事前事後）			1	
	高等学校教育実習			2	
教職実践演習（中・高）			2		

3 学部共通

（1）浄土真宗本願寺派教師科目

区分	科 目 名	単 位 数			備 考
		必修	選択	自由 選択	
	真宗概論			4	
	真宗史			4	
	仏教概論			4	
	仏教史			4	
	宗教学概論			4	
	宗門法規			2	
	勤式			4	
	布教法			4	

（2）司書教諭資格

区分	科 目 名	単 位 数			備 考
		必修	選択	自由 選択	
	学校経営と学校図書館			2	
	学校図書館メディアの構成			2	
	学習指導と学校図書館			2	
	読書と豊かな人間性			2	
	情報メディアの活用			2	

経済情報学部

1. 建学の精神に関する科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
建学の精神	宗教学Ⅰ	2			
	宗教学Ⅱ	2			

2. 教養基礎科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
教養科目	基礎セミナーⅠ	1			
	基礎セミナーⅡ	1			
	歴史学Ⅰ		2		
	歴史学Ⅱ		2		
	文学Ⅰ		2		
	文学Ⅱ		2		
	法学（含日本国憲法）Ⅰ		2		
	法学（含日本国憲法）Ⅱ		2		
	地理Ⅰ		2		
	地理Ⅱ		2		
	心理学Ⅰ		2		
	心理学Ⅱ		2		
	統計入門		2		
	数学		2		
	数学活用		2		
	行動科学		2		
	外国語文化事情AⅠ		2		
	外国語文化事情AⅡ		2		
	外国語文化事情AⅢ		2		
	外国語文化事情AⅣ		2		
	外国語文化事情BⅠ		2		
	外国語文化事情BⅡ		2		
	外国語文化事情BⅢ		2		
	外国語文化事情BⅣ		2		

外国語科目	英語Ⅰ	1			4単位必修 (英語2単位と 同一語学科目2単位)
	英語Ⅱ	1			
	英語Ⅲ		1		
	英語Ⅳ		1		
	英語Ⅴ		1		
	英語Ⅵ		1		
	ドイツ語Ⅰ		1		
	ドイツ語Ⅱ		1		
	フランス語Ⅰ		1		
	フランス語Ⅱ		1		
	中国語Ⅰ		1		
	中国語Ⅱ		1		
	英語コミュニケーションⅠ		1		
	英語コミュニケーションⅡ		1		
英語実務		2			
保健体育科目	スポーツⅠ	1			
	スポーツⅡ	1			

教養科目の代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
教養科目の代替科目	日本文化事情Ⅰ		2		教養科目の代わりに履修することが出来る
	日本文化事情Ⅱ		2		
	日本社会事情Ⅰ		2		
	日本社会事情Ⅱ		2		

外国語科目の代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
外国語科目の代替科目	日本語Ⅰ（入門・会話）		1		外国語科目の代わりに履修することが出来る
	日本語Ⅱ（文法・作文）		1		

3. 専門科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
専門科目	コンピュータ科学基礎	2			
	マクロ経済学入門	2			
	ミクロ経済学入門	2			
	総合基礎A	2			
	総合基礎B	2			
	キャリアデザインI	2			
	専門演習I	4			
	専門演習II	4			
	卒業研究		4		
	商法I		2		
	商法II		2		
	民法I		2		
	民法II		2		
	スポーツ科学		2		
	実験経済学I		2		
	実験経済学II		2		
	Eコマース論I		2		
	Eコマース論II		2		
	行動ファイナンス		2		
	生活経済と情報		2		
	データ分析		2		
	地域産業		2		
	経済統計		2		
	経済財政事情		2		
	現代経済		2		
	経済の歴史I		2		
	経済の歴史II		2		※1 ※1のうち 6単位必修
	ミクロ経済学I		2		
	マクロ経済学I		2		
	ミクロ経済学II		2		
マクロ経済学II		2			
ミクロ経済学III		2			
マクロ経済学III		2			
数理基礎A		2			
数理基礎B		2			
数理基礎C		2			

専 門 科 目	日本経済論 I	2	※2 ※2または ※3のうち 6単位必修
	日本経済論 II	2	
	地球環境論 I	2	
	地球環境論 II	2	
	経済の現場から	2	
	グローバル経済論 I	2	
	グローバル経済論 II	2	
	計量経済学 I	2	
	計量経済学 II	2	
	途上国開発論	2	
	国際金融論	2	
	金融論 I	2	
	金融論 II	2	
	ファイナンス論 I	2	
	ファイナンス論 II	2	
	地域経済論 I	2	
	地域経済論 II	2	
	労働経済学 I	2	
	労働経済学 II	2	
	交通論 I	2	
	交通論 II	2	
	社会科学特論 I	2	
	社会科学特論 II	2	
	行動経済学 I	2	
	行動経済学 II	2	
	国際経済学 I	2	
	国際経済学 II	2	
	環境経済学 I	2	
	環境経済学 II	2	
	ベンチャー企業論	2	
	経営学総論 I	2	
	経営学総論 II	2	
経営管理論 I	2		
経営管理論 II	2		
経営戦略入門	2		
簿記原理 I	2		
簿記原理 II	2		
経営戦略論	2		
事業経営入門	2		
事業経営論	2		

専 門 科 目	グローバルマネジメント	2	※3	
	会計学Ⅰ	2		
	会計学Ⅱ	2		
	商学概論	2		
	流通論	2		
	経営分析Ⅰ	2		
	経営分析Ⅱ	2		
	マーケティング論	2		
	マーケティングリサーチ	2		
	情報処理Ⅰ	2		
	マルチメディアⅠ（実習を含む）	2		
	マルチメディアⅡ	2		
	ウェブサービス	2		
	ウェブプログラミング（実習を含む）	2		
	ウェブ編集	2		
	プログラミング基礎（実習を含む）	2		
	情報と社会	2		
	情報処理Ⅱ	2		
	情報処理論	2		
	ネットワーク基礎（実習を含む）	2		
	ネットワーク応用	2		
	データベース	2		
	ウェブアプリケーション	2		
	ソフトウェア演習	2		
	オペレーティングシステム	2		
	クライアントサーバシステム	2		
	プログラミング応用	2		
	シミュレーション	2		
	情報管理	2		
	社会人基礎力養成	2		
	キャリアデザインⅡ	2		
	キャリアデザインⅢ	2		
キャリアデザインⅣ	2			
インターンシップⅠ	1			
インターンシップⅡ	1			
簿記実務	2			
商業実務	2			
情報実務	2			
統計実務	2			

	職業指導			4	
	情報と職業			2	

4. 教職科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由 選択	
教 職 科 目	教師論（中・高・養）			2	
	教育基礎論（中・高・養）			2	
	教育心理学（中・高・養）			2	
	教育の社会制度論（中・高・養）			2	
	教育課程論（中・高・養）			2	
	中等教科教育法Ⅰ（商業）			2	
	中等教科教育法Ⅱ（商業）			2	
	中等教科教育法Ⅰ（情報）			2	
	中等教科教育法Ⅱ（情報）			2	
	特別活動の指導法（中・高・養）			2	
	教育の方法と技術（中・高・養）			2	
	生徒・進路指導論（中・高）			2	
	教育相談（中・高・養）			2	
	高等学校教育実習（事前事後）			1	
	高等学校教育実習			2	
教職実践演習（中・高）			2		

看護学部

1. 建学の精神に関する科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
建学の精神	宗教学Ⅰ	2			
	宗教学Ⅱ	2			

2. 教養基礎科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
基礎力	基礎セミナーⅠ	1			
	基礎セミナーⅡ	1			
	ICT基礎	2			
	スポーツⅠ	1			
	スポーツⅡ	1			
言葉とコミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ	1			1単位以上選択必修
	英語コミュニケーションⅡ	1			
	英語コミュニケーションⅢ		1		
	英語コミュニケーションⅣ		1		
	ドイツ語コミュニケーションⅠ		1		
	ドイツ語コミュニケーションⅡ		1		
	ドイツ語Ⅰ		1		
	ドイツ語Ⅱ		1		
	フランス語コミュニケーションⅠ		1		
	フランス語コミュニケーションⅡ		1		
	フランス語Ⅰ		1		
	フランス語Ⅱ		1		
	中国語コミュニケーションⅠ		1		
	中国語コミュニケーションⅡ		1		
	中国語Ⅰ		1		
	中国語Ⅱ		1		
	ポルトガル語コミュニケーションⅠ		1		
	ポルトガル語コミュニケーションⅡ		1		

人文科学	ジェンダー論		2		
	映画学		2		
	心理学		2		
	哲学		2		
	日本文化論		2		
社会科学	日本国憲法		2		
	家族と社会保障		2		
	災害と危機管理		2		
	キャリアプラン		2		
	異文化論		2		
自然科学	現代環境科学	2			
	天文学		2		
	数学		2		
複合領域	レクリエーション		2		
	食生活論		1		
	岐阜学		2		
	芸術論		1		
	健康科学		2		

教養科目の代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
教養科目の代替科目	日本文化事情Ⅰ		2		合計4単位まで、教養基礎科目の代わりに履修することが出来る
	日本文化事情Ⅱ		2		
	日本社会事情Ⅰ		2		
	日本社会事情Ⅱ		2		

言葉とコミュニケーションの代替科目（留学生・帰国子女に適用）

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由選択	
言葉とコミュニケーションの代替科目	日本語Ⅰ（入門・会話）		2		合計4単位まで、言葉とコミュニケーションに含めることが出来る
	日本語Ⅱ（文法・作文）		2		

3. 専門科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由 選択	
人体の構造と機能	解剖生理学Ⅰ	2			
	解剖生理学Ⅱ	1			
	解剖生理学Ⅲ	1			
	生化学	2			
	栄養学	2			
疾病の成り立ちと回復促進	微生物学（感染・免疫を含む）	2			
	薬理薬剤学	2			
	現代医療論	1			
	病態治療学Ⅰ	2			
	病態治療学Ⅱ	2			
	病態治療学Ⅲ	1			
	病態治療学Ⅳ	1			
	遺伝情報学		1		
	東洋医学		1		
代替補完療法		1			
人間理解	生涯発達論	1			
	コミュニケーション論	1			
	クリニカルコミュニケーション	1			
	看護の対象理解論	1			
	家族社会学	2			
	日本手話		1		
	臨床心理学		2		
社会と健康支援	公衆衛生学と法規	2			
	保健統計学		2		
	疫学		2		
	保健医療福祉行政論		2		
	社会福祉概論		1		
	医療安全		1		
	ボランティア活動		1		
	多職種連携論	1			
	退院支援論	1			

基礎看護学	看護学概論	2			
	生活援助技術論	2			
	診療援助技術論	1			
	生活援助技術演習	1			
	診療援助技術演習	1			
	フィジカルアセスメント	1			
	看護過程	1			
	看護倫理	1			
	S P P 技術演習	1			
	基礎看護学実習 I	1			
	基礎看護学実習 II	2			
成人看護学	成人看護学概論	2			
	成人看護学援助論 I	1			
	成人看護学援助論 II	1			
	がん看護援助論	2			
	成人看護学実習	4			
老年看護学	老年看護学概論	2			
	老年看護学援助論 I	1			
	老年看護学援助論 II	1			
	老年看護学実習 I	1			
	老年看護学実習 II	3			
小児看護学	小児看護学概論	1			
	小児看護学援助論 I	1			
	小児看護学援助論 II	1			
	小児看護学援助論 III	1			
	小児看護学実習 I	1			
	小児看護学実習 II	1			
母性看護学	母性看護学概論	2			
	母性看護学援助論 I	1			
	母性看護学援助論 II	1			
	母性看護学実習	2			
精神看護学	精神看護学概論	2			
	精神看護学援助論 I	1			
	精神看護学援助論 II	1			
	精神看護学実習	2			
在宅看護学	在宅看護概論	2			
	在宅看護援助論	2			
	在宅看護論実習	2			

看護 の 統 合	研究の基礎	1			
	卒業研究	2			
	特別支援教育・看護合同演習	1			
	看護管理論	1			
	災害看護論		1		
	国際看護論		1		
	海外研修		1		
	看護教育論		1		
	救急看護		1		
	S P P 技術指導演習		1		
	多職種連携実践演習	1			
	終末期看護実習	1			
	継続看護実習	1			
統合看護実習	2				
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	2			
	公衆衛生看護活動展開論 I		1		
	公衆衛生看護活動展開論 II		1		
	学校保健		2		
	養護概説		2		
	健康相談活動		2		
	公衆衛生看護学実習 I		1		
	公衆衛生看護学実習 II		3		
	公衆衛生看護学実習 III		1		

4. 教職科目

区分	科目名	単位数			備考
		必修	選択	自由 選択	
教 職 科 目	教師論（中・高・養）			2	
	教育基礎論（中・高・養）			2	
	教育心理学（中・高・養）			2	
	教育の社会制度論（中・高・養）			2	
	教育課程論（中・高・養）			2	
	道德教育の指導法（中・養）			2	
	特別活動の指導法（中・高・養）			2	
	教育の方法と技術（中・高・養）			2	
	生徒指導論			2	
	教育相談（中・高・養）			2	
	養護教諭実習（事前事後）			1	
	養護教諭実習			4	
	教職実践演習（養護教諭）			2	